# 平成31年度(令和元年度) 全国学力・学習状況調査における

## 北九州市立 八枝 小学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日(木)に、6年生を対象として、「教科(国語,算数)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

#### 1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2. 調査内容

(1) 教科に関する調査(国語,算数)

主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題
·身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に 影響を及ぼす内容	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
・実生活において不可欠であり、常に活用できるように なっていることが望ましい知識・技能	・様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・ 改善する力

<sup>※</sup>全ての実施教科で、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に問うようにしています。

## (2) 児童質問紙調査

児童質問紙調査	
〇学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	

#### 3. 教科に関する調査結果の概要

(1) 全国・本市の学力調査(国語, 算数)の結果

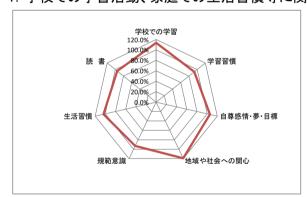
本年度の結果	国語		算数	
本 中 及 り 加 未	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	9.1	65	9.0	64
全国	8.9	64	9.3	67

#### (2) 本校の学力調査結果の分析

	全体的な	王国・宗・中の平均を工画つている。	全国平均正答率との比較
国語	傾向や特徴など		上回っている
	よくできた問題	・ 3(1) 自分の意図に合った適切な質問を選択する	
	努力が必要な問題	・ 3(3) 条件に合わせて文章を書く	

	全体的な	中の平均を上凹つているが、主国・宗の平均からは石下下凹つている。 下位屋が小たく。中門屋がタノたっている	全国平均正答率との比較
算数	傾向や特徴など		下回っている
异奴	よくできた問題	・ 3(2) 指定された3つの言葉を用いて、割り算の計算の仕方を説明する。	
	努力が必要な問題 ・ 2(3) グラフからわかることを選択し、選択したわけを説明する		3

### 4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



## 質問紙調査の結果分析

- ・「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。」の項目で肯定的回答が多く、目的意識と意欲をもって学習する習慣がしっかりと身に付いていると考えられる。
- ・「今住んでいる地域の行事に参加していますか。」の項目で肯定的回答が多いことから、北九州市への関心が高く、シビックプライドの醸成が進んできていると考えられる。
- ・「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。」の肯定的回答率は高いが、「学校の授業以外に、普段(月~金)1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。」の項目で「1時間以上」という回答率が低い。家庭での学習習慣の質と量についての意識を高める必要がある。

## 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組(全校で・学年で・学級で)

・「『設定された条件』や『グラフ・資料』を基にして説明をする」問題に課題がある。日々の授業内で説明をする場を設けるなどの授業改善を行いながら、意識的に課題の解決に向けた授業づくりに取り組む。

・どの教科でも話し合い活動を位置付けることを全職員が共通理解し、主体的で対話的な授業展開ができるよう工夫してい

② 家庭生活習慣等に関する取組

・家で、自分で計画を立てて勉強をができている一方、1日あたりの時間は1時間を下回っている児童が多い。家庭学習の質と量双方の向上を目指し、「家庭学習チャレンジハンドブック」等を活用しながら、「家庭学習チャレンジ期間」だけでなく、保護者とも連携を図ることで日々の家庭学習への意識を高める。